

## 「2030年の江戸川区(SDGs ビジョン)(案)」の意見募集結果について

「2030年の江戸川区(SDGs ビジョン)(案)」に関する意見募集手続きは、令和4年7月1日から7月14日までの期間で行いました。その際、8名より計8件のご意見をいただきました。お寄せいただいたご意見及び区の考え方は、以下の通りです。

### 1 意見募集手続きの概要

#### (1) 意見募集期間

令和4年7月1日から7月14日までの間

#### (2) 周知方法

ア 区公式ホームページに掲載

イ 令和4年7月1日号の「広報えどがわ」に掲載

SDGs推進部とともに生きるまち推進課窓口に関連用の印刷物を設置

#### (3) 意見の提出方法

ア 区公式ホームページ

イ 持込み又は郵送

#### (4) 提出先

SDGs推進部とともに生きるまち推進課共生社会推進係

### 2 意見募集の結果

2030年の江戸川区(SDGs ビジョン)全般について(3件)		
	頂いたご意見	区の考え方
1	素晴らしいと思う。	ご賛同いただきありがとうございます。
2	目指す姿やSDGsに、具体的な目標やその数値が示されているのは大切。目標を達成させるためには職員、区民一人ひとりがSDGsの恩恵を肌で感じられるようにすることも重要である。	ご賛同いただきありがとうございます。本ビジョンの目標達成に向けて、区民の皆様と一緒に全力で取り組んでいきます。
3	文字が小さく、ネット上で閲覧することは困難である。印刷をしても、文字が小さく読みにくい。ダウンロードする方法	より多くの区民の皆様にご覧頂き、多くのご意見を頂けるような方法を今後、検討していきます。

	以外にも、区内のすべての施設に冊子を置いておくべきだと思う。	
--	--------------------------------	--

個別の施策に関することなど（5件）		
	頂いたご意見	区の考え方
4	江戸川区はとても住みやすい区であるが、水害が心配である。そのため区民が水害について学ぶ機会を設けて欲しい。	ご指摘のとおり江戸川区は陸域の七割が海拔ゼロメートル地帯であるため、大規模水害に対して脆弱な側面があります。そのため水害に強いまちを目指してさまざまな取り組みを行ってまいりましたが、今後も工夫を重ねながら継続して行っていきます。頂いたご意見は、今後の施策策定の参考とさせていただきます。
5	平井から小岩・船堀等への小型区営循環バスの運行を希望する。また平井駅から東京駅方面へのバスの発着も検討して欲しい。	ご意見として承ります。
6	ひきこもり支援施策を行う江戸川区を区民として誇りに思う。今後も全庁を上げて取り組んでほしい。	ひきこもり支援施策にご賛同いただきありがとうございます。今回の調査結果を踏まえ、更なるひきこもり支援施策を展開していきます。
7	区立小中学校のPTAを自由参加にできるようにしてはどうか。	ご意見として承ります。
8	SDGs = 共生社会ビジョンに賛同する。 コージェネレーションや燃料電池等の普及促進を図ってはどうか。また、地球温暖化対策をより一層を進めるため、区だけでなく、区民・事業者が行う具体的施策を盛り込むことを期待する。	ご賛同いただきありがとうございます。さまざまな取り組みを複合的に、区民や事業者の皆様とともに進めていくことで地球温暖化対策を進めていきます。頂いたご意見は、今後の施策策定の参考とさせていただきます。